祝成人

責任ある社会の一員としていよいよ大人の仲間入りされる成人諸君並びに御家族様におかれては、新たなる希望と深い感慨のうちに輝かしい新春を迎えられたことと存じます。岩室村では、一月十五日の「成人の日」には岩室中学校におきまして成人の式典を挙行いたします。該当者

①昭和二十二年四月二日から昭和二十三年四月一日までの出生者

②右のうち本村に住民登録を有する居住者

該当者へは近く案内状を差上げますから出席下さるようお待ちしております。

責任ある社会人として祝福される方々は次のとおりです。この外で該当者がありましたら役場まで連絡下さい。

金池
本間テイ子　浅田美智枝
高橋チエ子　浅田とも子
大岡あや子　上村花江
上村正　平木ヨウ子
田中仁

石瀬
青津美代子　渡辺敬三
真島恵子　棚橋孝子
渡辺明　堀川さと子
高柳修一　小林茂樹
鈴木千代子　和田啓子
桑原昇　深川友春
五十嵐和代　坂井啓

岩室
斎藤三枝子　玉木庚一
石添文代　堀越政幸
月岡レン子　本間美代子
斎藤綾子　佐藤満
佐藤薫　石添静子
岡崎みい子　村井サチ子
佐野正晴　高橋義次
後藤愛子　岡崎シズエ
金子利郎　岡崎正吾
上村千夜子

樋曾
三富澄子　赤沼実
三富啓子　阿部秀男
三富佐佑子　田辺ちい
本間勉

栄
草野フミ子　青柳澄子
青柳栄昌　三富国子
青柳道夫　草野しづ子
本間美栄子　徳永豊一

橋本
鈴木哲　金子しずほ
後藤輝久　鈴木弘子

南谷内
和田豊文　鈴木泰徳
小川茂　和田イツ子

北野
堀越初江　堀越誠

夏井
阿部孝一　山上徳一
遠藤信一　遠藤セツ
遠藤慶子　阿部ミチ子
遠藤清彦　大治与志男
阿部フミ　山上明子
遠藤良　稲垣義光
川崎マサ

西中
杉山伍三郎　山田強
山田正義　伊柳恵子
山田シズ　竹内巧
山田由紀子　大平幸雄
山田栄　山田きよ子
山田徹男

潟上
斎藤トミ子　斎藤ハツエ

白鳥
木部和子

西長島
団原笑

横曾根
田島知寿子　成田秀一

西船越
朝妻文　大森行栄
小林幸吉　鷲沢一二
小林幸平

新谷
五十嵐延喜

油島
坂爪敦　玉木忠弥
玉木一　山田多一
近藤一子　坂爪信好

高畑
岡島博　中村すみえ
中村宇一　槇田恵美
岡島幸

和納一区
星野裕美　佐藤宏
海津英治　小柳ミツイ
猪股正勝

二区
伊藤喬　鍔田道子

三区
斎藤芳夫　福田ハツイ
田村美智子　早川節子
本田真　高浪悟
田中博　田中裕子
山田章

四区
田中幸江　五十嵐美紀子
伊藤俊栄　福田ヨミ子
佐野千秋　星野セツ

五区
竹内連子　大関政二
竹内信　服部鈴枝

六区
沖野一　田中逸子
大越英雄　宮島正昭
相沢智男

七区
生田七重　池上ミヨ
中原セイ子　海津ユリ子
石川松治　樋浦百合子
柿島栄　大越文子
相沢和太治　藤井一春

八区
加藤清　本田勇
大越光男

九区
石倉勉　国本光雄

原
大岩佐　宮島公一
大岩弘子　亀山登美子

津雲田
本多道夫　本田チイ子
本間美千代　長谷川秀雄
武田ミヨ　大岩富夫

富岡
梅沢貞子

高橋
鶴巻芳昭　大関洋一
鶴巻一男

間瀬一区
柏木文子　青柳貞子
阿部美智留　巻田幸枝
阿部和彦　石塚美栄子

二区
柏木里子
宝賀幸子　阿部源一

三区
田中京子

四区
錠賢二　山本ミツエ
田中嘉久

五区
田中勝　石塚町子
宝力留貞

六区
柏原重之　山田清美
若杉紀穂　山田善彦
田中マキ　赤川実

七区
田中恵子
荒川正昭　本間有子
田中敦子

農業自営者冬期学校（後期）

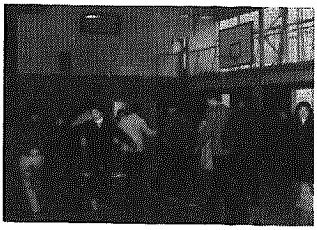
とき　一月十日～一月十二日

ところ　岩室村役場

開講時間　午前九時より

目的　自立経営農家の育成をはかるため、農業経営者を対象として近代的農業、安定した農業経営を設計、運営するために必要な農業技術知識について、それぞれ体系的に研修する。

X'masとフォークダンス ゲームのつどい盛大に終る



岩室村青少年連絡協議会，公民館共催二十四日中学校で開かれた。次代の岩室村を背負う若者は楽しく語りそして踊った。

そして自主的に，私達より不幸な人達へと薄い財布をはたいて資金カンパしていた。

おめでた　おくやみ　12月20日まで

出生の部

氏名	出生月日	保護者	部落
山岸直美	11・26	忠士	夏井
阿部正俊	11・21	正平	夏井
本間康之	11・30	正男	岩室
山田一弘	11・30	一美	和納一区
飛田和香	11・29	哲雄	和納四区
伊藤道子	11・28	唯人	岩室
福田ゆかり	12・4	速夫	和納七区
金子康則	12・2	捷一	岩室
関根正義	12・16	隆平	和納一区
佐藤高博	12・4	高志	和納九区
渡辺信明	12・7	忠雄	石瀬
藤田勝彦	12・12	光	西長島
伊藤雅文	12・12	正	和納九区
田中正明	11・23	正義	間瀬三区

死亡の部

氏名	年令	死亡月日	世帯主	部落
渡辺カヤ	61	12・6	孝平	樋曾
中野トイ	63	12・13	ミヨ	和納六区
小林トミ	59	11・21	平太郎	和納七区
遠藤カネ	67	11・22	文吾	金池
田中コメ	79	11・27	作縫治	和納六区
竹内コト	94	11・29	隆平	和納四区
古沢ヨシ	75	11・22	本人	和納七区

編集後記

バスに乗った。ドカドカとかあさん達が乗ってきた。バスの中が急に明かるくなった。テレビ番組に話が咲く、その中に一人、ふところから紙をとり出して読み始めた。見ると、広報「いわむろ」だ。編集子、大変うれしかった。だまってそのかあさんを観察していた。熱心に読んでいる。かあさん読み終えると隣の人に渡した。隣の人も熱心に読んでいた。編集子一日が大変うれしかった。